

## 観光の見どころがたっぷり

インドのゴールデン・トライアングルといわれるデリー・アグラ・ジャイプールを巡ります。ここは、多くの世界遺産や、インドの歴史的建築物など、名所が集まっています。さらに、ガンジス河での沐浴風景で有名なヒンドゥー教の聖地ヴァラナシ、最も重要な仏跡のひとつ仏教の聖地ブッダガヤも訪れます。インドの魅力をたっぷり味わえるコースです。

## ★ここがポイント！



↑旅情あふれる列車の旅を体感。



↑毎夜開かれる、聖なるガンジス河に祈りを捧げる“アルティ”（ヴァラナシ）。

○古のムガル帝国の首都アグラで、インドで最も多くの観光客が訪れる『タージ・マハル』を見学。王が過ごした『アグラ城』も訪れます。

○街中がピンクで統一された街“ピンクシティ”ジャイプールのシンボル『風の宮殿』や、繊細な細工がほどこされた『アンベール城』を見学。

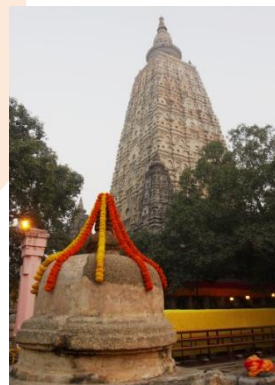
○インドの歴史が垣間見える遺跡が集まった首都デリーで、『クトゥブ・ミナール』『ラール・キラー』など世界遺産を巡ります。

○沐浴すれば全ての罪が洗い流されるといわれる母なる河ガンジスの街、ヴァラナシで、神秘のインドを体験。

○仏教発祥の地ブッダガヤで、世界遺産『マハーボディ寺院』、スジャータが釈迦に乳粥を捧げた『スジャータ村』などを巡ります。



←ラール・キラー（デリー）  
↓アンベール城（ジャイプール）



↑マハーボディ寺院（ブッダガヤ）



## 無料教育校で特別授業！教育ボランティア体験

日印教育支援センターは、インドで最も識字率の低いといわれるビハール州で、学校に通うことのできない子どもたちのためにつくられた無料の学校を支援しています。ツアーでは、サポートするインド現地の学校で、それぞれの得意な分野をインドの子どもたちに直に伝える特別授業を行うこともできます（希望者のみ）。これはインドの子どもたちにとって貴重な体験となるだけでなく、参加者にとっても有意義な体験となるでしょう。当センターがインドでの普及活動を進めているそろばんのほか、歌や絵、遊び、ものづくり、語学など、ご自身の技術を活かした交流を体験して下さい。（ご希望の方は事前に日印教育支援センターまでご相談ください。）

日印教育支援センターは、インドにおいて教育を受ける機会のない子どもたちのための学校支援を軸に、日本とインドの教育交流・文化交流活動を推進する団体です。



理科の実験に興味津々の生徒たち。身乗り出して実験を見つめる様子に、子どもたちの学習への意欲の高さを感じます。



前回は兵庫県小野市から寄贈を受けたそろばん700丁をインド無料教育校の生徒に配布し、そろばんの指導を行いました。今回は継続的な指導でレベルアップを図ります。



- Aコースはインド無料教育校他、観光地も多く訪問するコースです。ボランティア中心のBコースの詳細は別紙をご参照ください。
- AコースとBコースは、1日目は同日程、5日目の夕方以降に合流します。
- 旅券残存有効期間：査証申請時6か月以上
- インド入国にはビザが必要です。代行依頼をする場合には、㈱日本旅行にご連絡ください。
- 予防接種は各自の判断にお任せしますが、専門医へのご相談をお勧めします。

## Aコース

研修企画：特定非営利活動法人 日印教育支援センター  
〒606-8313 京都市左京区吉田中上路町 31 番地の 44  
TEL/FAX：075-771-9654  
E-mail：japan.india.esc@gmail.com

旅行企画・実施：株式会社 日本旅行 京都四条支店  
〒600-8006 京都市下京区四条通柳馬場西入る  
ニッセイ四条柳馬場ビル2階  
TEL：075-223-2311 FAX：075-221-1726